

『安全報告書(2019年)』
株式会社奥志賀高原リゾート
(奥志賀高原スキー場)



奥志賀高原ゴンドラリフト
奥志賀高原第1ペアリフト
奥志賀高原第2高速ペアリフト
奥志賀高原第3高速ペアリフト
奥志賀高原第4ペアリフト
奥志賀高原第6ペアリフト

1. 利用者の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃のご利用とご理解、誠に有難うございます。
当社は、安全第一の意識をもって事業活動を行い、法令の遵守とともに安全輸送に努めております。
本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取り組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広く理解いただくために公表するものです。皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、ご意見を頂戴できれば幸いです。

株式会社奥志賀高原リゾート(奥志賀高原スキー場)
代表取締役社長 ジャーラス・リンチ

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社索道事業の理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、社長以下従業員に周知・徹底しております。

1. 一致団結して輸送の安全の確保に努めます。
2. 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともに、これを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行いたします。
3. 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めます。
4. 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いをいたします。
5. 事故・災害等が発生した時は、人命救助を最優先に安全適切な処置を致します。
6. 情報は漏れのなく迅速、正確に伝えます。
7. 常に問題意識を持ち、必要な変革に取り組むよう努めます。

(2) 安全目標

平成22年度索道輸送安全目標は次のとおりです。

当年度の索道運転事故(索道人身障害事故)の発生はありませんでした。

区分	項目	内容
定量的な目標	整備不具合による事故	乗客の死亡を伴う事故を発生させない。
	人身障害事故	当年度の発生件数を0件とする。

3. 事故等の発生状況とその再発防止措置

(1) 索道運転事故

平成30年度の索道運転事故の発生はありません。

(2) 災害(地震や暴風雨、豪雪など)

平成30年度の災害による運行停止はありません。

(3) インシデント(事故の兆候)

平成30年度のインシデントの発生はありません。

(4) その他

行政指導等はありませんでした。

4. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 人材教育

当社索道事業部門では、輸送や皆様の安全に役立つよう、シーズン営業開始前に施設及び取扱いについての安全教育を実施しております。

(2) 緊急時対応訓練

毎年、シーズン営業開始前に、全索道従業員で救助訓練を実施しております。

平成30年度に冬季従事員の研修に参加し索道の教育、心配蘇生法の訓練を行いました。

平成30年救助訓練の様子



▲リフト救助訓練実施

(3) 安全関連投資

安全輸送の確保を最優先に、安全の維持・向上のため施設の修繕に取り組みました。

令和1年度の主な安全関連投資の内容は、以下のとおりです。

(普通索道) 握索機オーバーホール、各支柱点検整備、山頂山麓ドーム内点検整備

山麓連絡回路更新、ゴンドラ搬器点検補修

(特殊索道) 第1ペアリフト : 各支柱点検整備、握索機分解洗浄、端子ボックス内点検修理

第2高速ペアリフト: 握索機オーバーホール、各支柱点検整備、山頂山麓ドーム内点検整備

山頂ユニバーサル更新、端子ボックス内点検修理

第3高速ペアリフト: 各支柱点検整備、山頂山麓ドーム内点検整備、端子ボックス内点検修理

山頂山麓PLC更新

第4ペアリフト : 各支柱点検整備、ドーム内点検整備、握索機分解洗浄、

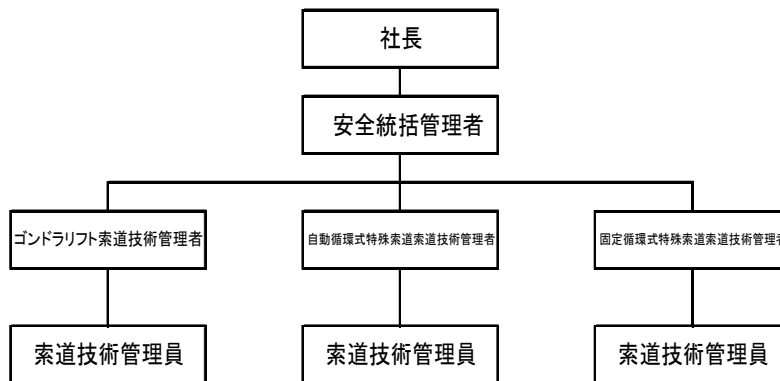
緊張油圧ユニット更新、シリンダー更新、端子ボックス内点検修理

第6ペアリフト: 各支柱点検整備、握索機分解洗浄、端子ボックス内点検修理

5. 当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。また、平成17年度よりヒヤリ・ハット報告制度を導入し日々の業務に反映させております。

奥志賀高原リゾート安全管理体制組織図



社 長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	索道事業の輸送の安全確保に関する業務を統括する。
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道運行管理、索道施設の保守管理その他技術上の項目に関する業務を統括管理す
索道技術管理員	索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者の行う業務を補助する。

6. 利用者の皆様の連携とお願い

(1)「お客様の声をかたちにしています」

より安全で信頼される索道をつくるため、皆様からお寄せ頂いた声を役立てています。

(2)リフト乗降時の注意事項

- ① 乗り方に慣れないお客様は、係員にそのことを申し出てください。
- ② 空き缶・煙草の吸殻・その他の物品を、乗っているリフトから投げ捨てないで下さい。
- ③ 搬器から飛び降りたり、搬器をゆすらないで下さい。
- ④ 衣服・携帯品・髪の毛などが、施設に巻き付かないように注意して下さい。
- ⑤ 改札後は係り員の指示に従ってください。

(3)ゲレンデ内の注意事項とお願い

1. 吹雪、強風、雨、霧、などの天候にはご注意ください。
2. 急斜面、凸凹、地形に注意事項。
3. アイスバーン、雪崩など雪の状態に注意事項。
4. 岩石、立木、自然の障害物の衝突に注意事項。
5. リフト施設、建物、雪上車両など、人工の障害物に注意事項。
6. 他のスキーヤーとの接触に注意事項。
7. お客様に合ったコースを選び怪我には十分注意事項。
8. 当スキー場管理区域外での滑走は責任を負い兼ねます。
9. スキー場内では、パトロール、係員の指示や忠告に従って下さい。
10. 当スキー場ではこの告知及びスキー場の行動規則の無視、軽視による事故には責任を負いかねます。
11. 他人に、迷惑を与えるスキーヤーには、退場していただく場合があります。

7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社への安全の取組みに対するご意見をお寄せ下さい。

〒381-0405

長野県下高井郡山ノ内町大字夜間瀬大沢12377-17

株式会社奥志賀高原リゾート 奥志賀高原スキー場 お客さま係

電子メールアドレス okushiga-ski@okushiga-kougen.com